

広報

かわち

9

月号

'88—No. 234



主な内容

- いきいきライフ……………P 2～3
- 敬老福祉大会……………P 4
- 河内村長寿者表……………P 5
- ♥ お茶の間……………P 6～7

- 保健だより……………P 8～9
- むらの話題……………P 10～11
- みんなの窓……………P 12～13
- 散歩みち……………P 14

9月1日現在の人口と世帯 男5,690人 女5,794人 計11,484人 前月比±0 世帯数2,716戸 前月比+2

俳句



心を研ぎ澄まし
広がりのある句を

岡田 みつさん (保村上 77歳)

「自分の心をうたい、表現できるのがいいですね」
知人の勧めで、俳句を始めて十年。毎日の暮らしの中で俳句を楽しむ岡田さん。
「家事をしていても、道端の草花や風の音、小鳥のさえずりを聞いても、素材は身の回りにいくらでもありますよ」
俳句を始め、心を研ぎ澄まし、物事を注意深く見つめるようになった。そんな岡田さんにお孫さんも「今日は夕陽がとってもきれいだよ」と教

えてくれたことも。
「あれこれ考えた句より、ふっとした瞬間に浮かぶ句が良かったり、心の焦点をどこに合わせるかが重要なんです」と俳句の難しさを。
生花や書道も嗜んでいる岡田さん。「今ではすっかり岡田流です」と微笑む。
今、岡田さんは、二つの季語を折り込んだ「広がりのある句」を目標に、日々、俳句づくりに励んでいます。

人生八十年 いきいき ライフ

☆☆ わたしたち日本人の平均寿命は☆☆
☆☆ 男女共に世界最高を記録して、い☆☆
☆☆ まや「人生八十年時代」を迎えて☆☆
☆☆ います。九月十五日は「敬老の日」☆☆
☆☆ そこで、趣味を活かして毎日な☆☆
☆☆ きいきと過ごすお年寄りのみなさ☆☆
☆☆ んに登場していただきました。☆☆

書道



墨の香りに つつまれて

佐藤 政雄さん（浄玄 81歳）

日曜日、近所の子どもたちの習字の手ほどきで一日が始まる。三十数年続く佐藤さんの日課です。かつての教え子たちが、佐藤さんをみかけては「先生、お元気ですか」と声をかけ親切にしてくれる。何よりもうれしいという。書道を始めたのは十八歳の時、先代の妙行寺住職、大宮孝潤さんの書に心を引かれ筆を手にした。書道の達人は技術ばかりでなく、人物の立派な人が多く、少しでも近づきた

いと鍛錬に励んだという。公民館の書道教室で指導なさったこともある佐藤さん。今では、掛軸や屏風の表装も手がけ楽しんでいいます。「書道は、人と争ったり、迷惑をかけずに楽しむことができ、趣味として一生続けられるのがいい」毎日時間を見つけては書物を広げ、先人たちの書を味わい筆をにぎる。書道が暮らしの中でなくてはならないものになっている佐藤さんです。

菊花



菊花に 思いこめて

鈴木三郎さん（中金江津 82歳）

「菊は、花を咲かせるまでが面白い」という鈴木さん。この道四十年のベテランです。ここ数年は、展示会への出品は控え、自分で楽しむ菊作りに励んでいる。「今年は、雨の日が多くて育て方が難しい」とか。毎朝、目が覚めると菊の前に立ち、一鉢一鉢ようすを見ては手を加える。この作業が終わらないと食事ものを通らない。菊作りは、肥料の腐葉土作りから花卉のせん定ま

で、多くの手間と神経を使う。「自分の思い通りに花を咲かせた時が一番うれしい。でも、毎年違う条件の中で、自分なりの栽培方法を覚えるまでが難しい」。今一番の楽しみは、運動を兼ねて徒歩で菊仲間を訪ね、情報交換をすること。「菊作りも、いろいろな情報を集めることが大切。仲間との語らいも楽しみの一つ」菊作りを通して得た多くの仲間が、人生の宝だという。

“名調子にうっとり”

敬老福祉大会



「毎年これが楽しみで！」笑顔あふれる会場です。



傘寿褒賞を受ける
真木てるさん(十里)



式典風景



米寿褒賞を受ける
山口いくさん(上金江津)



高砂ご夫妻
田仲重雄さん(十三間戸)
とくさん

九月十五日、敬老の日、金江津小学校体育館に村内の七十歳以上のお年寄りを招待して、敬老福祉大会が行われた。大会には、お年寄りと同僚者八百人が出席。式典では、細谷村長が「皆さんのご尽力に感謝と敬意を表し、益々の長寿をお祈りいたします」と式辞を述べた後、九十五歳以上(長寿)、八十歳(傘寿)、八十歳以上のご夫婦(前年受賞者を除く)、八十八歳(米寿)の各長

寿者に褒状と記念品が贈られた。式典の後、のアトラクションで、お年寄りのみなさんは、玉川勝太郎さんの浪曲やコメディ・マジックを楽しみました。また、出席したお年寄り一人一人に、村内の小中学生からの「おたより」が配られ、「元気で長生きしてください」などと書かれた、心やさしい「おたより」を手にも、お年寄りのみなさんは微笑をうかべていました。



熱演“勝太郎節”

河内村長寿者表

(9月1日現在敬称略)

いつまでも
お元気で!九十歳以上
二十六人

今年、河内村で七十歳以上、大正八年三月十一日以前生のお年寄りは、千二百五十一人。うち、九十歳以上の長寿者は、九十六歳の軽部てるさんをはじめ二十六人。女性が十九人と圧倒的に多く、男性は鶴間良平さんの九十四歳をトップに七人です。ご夫婦そろっての長生きカップルは、山田春治さん(南丸田)九十歳・歳・こうさん八十六歳

の合わせて百七十八歳が最高です。

また、八十八歳の「米寿」を迎えたお年寄りは十一人。八十歳は六十三人です。

長年、社会の発展に貢献したお年寄りのみなさんの益々の長寿を祈りたいものです。



「謝辞」を述べる
長寿褒賞 鶴間良平さん(宿)



ホランテシアター婦人会・高校生会の皆さんがお茶の接待を



年齢	氏名	生年月日 (明治)	性別	地区
96	軽部 てる	25. 8. 7	女	上金江津
95	川瀬 かね	25. 10. 7	女	外丸田
94	鶴間 良平	27. 2. 17	男	宿
94	木村 とよ	27. 4. 1	女	羽子騎
93	秋山 ゆう	27. 9. 30	女	古通
93	椎塚 こう	28. 2. 15	女	早井
93	高橋 りん	28. 4. 9	女	上金江津
93	諸岡 榮	28. 6. 20	男	保村
92	岡野 文一	28. 9. 10	男	新橋
92	古手 榮助	29. 1. 7	男	早井
92	山田 春治	29. 4. 13	男	南丸田
92	長谷川 てる	29. 4. 26	女	流作
91	石井 なか	29. 9. 25	女	保村
91	江口 ちか	29. 10. 7	女	下金江津
91	古森 けん	29. 11. 1	女	手栗
91	佐藤 勇	29. 11. 25	男	古河林
91	木村 志け	30. 1. 14	女	羽子騎
91	高橋 英一	30. 2. 24	男	下金江津
91	橋本 たみ	30. 4. 10	女	上金江津
91	沼崎 かく	30. 7. 20	女	手栗
90	秋葉 トミ	30. 11. 6	女	宿
90	菊池 まつ	31. 2. 22	女	排水機
90	古手 たか	31. 5. 7	女	早井
90	高山 むめ	31. 5. 23	女	浄玄
90	田仲 きん	31. 6. 14	女	庄布川
90	篠田 ふち	31. 7. 1	女	片巻

※氏名で変体仮名は、其き改めました。

(注) 長寿褒賞は、明治27年3月30日以前に生まれたお年寄りに送られるため、長寿者の年齢とは異なります。

エプロン姿が制服

鴻野 たけさん (愛宕町 73歳)



民生委員として二十六年間地域福祉の発展に尽力され、今年三月、厚生大臣表彰を受賞された鴻野さんに、委員活動での御苦労、これからの福祉についてのお話を伺いました。

昭和三十七年、民生委員の委嘱をいただき二十六年。何もできずにこのような表彰も受けて、これもひとえに関係行政機関、先輩・同僚民生委員の皆様のご指導、ご協力のたまものと感謝いたします。

最初のころは、民生委員として、何をどのようにしてよいのか分からず、中でも家庭訪問には苦労しました。いろいろな理由で困っている家庭に、何かお役に立つことがあればと何度訪ねても、なかなか

心を開いて事情を話していただけだった時には自分の未熟さをしじみと感じました。ある時、ご主人が入院、奥さんも病気で困っているお宅へ何度目かの訪問に善段着にエプロンを掛けて出かけたところ、今まで気を使っていたとかやっていたから」と言っていた奥さんが、ボツリボツリ事情を話してくれました。それから、どこのお宅を訪問するにもエプロン姿を私の制服と決め、皆さんが気を使わず気軽に相談できるように心掛けています。そして、少しでもお役に立てた時、民生委員として一番喜びを感じます。

最近では、高齢化社会に向かつて、ひとり暮らしや寝たきりなどお年寄りの問題が多くなっています。一人でも多くの

お年寄りが、住みなれた環境の中で安心して老後が送れるように、若い人たちのボランティアへの参加やお隣り同士の助け合いと、地域の人々との協力が大切なことだと思います。

私も、できる限り婦人民生委員としてきめ細やかな活動をして、地域の人々に心から信頼されるよう一生懸命努力して行きたいと思っています。

ふるさとの思い出 16

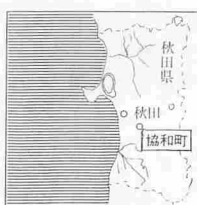
小学校の冬休みには、友達と「かまくら」を掘って、七輪でもちを焼いたり、雪の中で作ったキャンディーを食べたり、みんなでゲームを楽しみました。今の「お楽しみ会」みたいなものでしたね。

小学校へは四kmほどの道を歩いて通いました。吹雪の日には、まゆ毛もカチカチに凍ります。そんなある日、寒



秋田県 協和町 池田加代子さん (長年上 三四歳)

「かまくら」雪の町



お茶の 間

かみい美術展

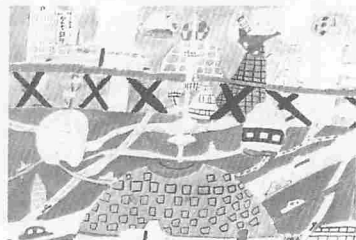


金江津小学校五年
塚本宏樹くん

未来の河内村



人口が増えて、小中学校に第二校舎ができます。高速道路やマンション・電話局もできますが、自然は今のままがいいと思います。



デパートなどいろいろなビルが建って、宇宙センターもできます、いつでも、自由に宇宙へ行けるようになればいいな。

宇宙センター のある村

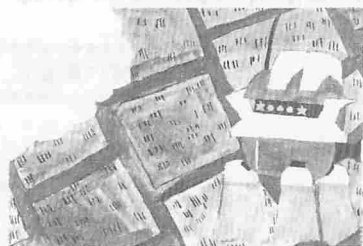


長竿小学校六年
成毛一夫くん

ロボットで薬かけ



金江津小学校五年
田中圭一くん



両親が体に害があると言われる薬かけをしているところを見ます。これを、ロボットがやるようになればいいな。



保健

だより

胃がん

胃がん検診を
受けましょう

死亡原因

「がん」がトップ

昭和六十二年の河内村の死亡者は百六人。その死亡原因(グラフ参照)をみると、第一位はがんの二十九人(27.4%)、第二位に心臓病二十四人(22.6%)、第三位が脳血管疾患十六人(15.1%)とがんが死亡原因のトップで、3.6人に一人はがんで死亡した計算になります。

がんで死亡した二十九人の発生部位(表一)をみると胃がん・肝臓がんがともに六人と上位を占めています。

初期のがんは「自覚症状」がない

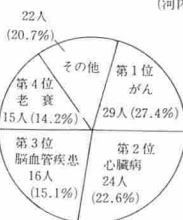
特に、胃がんは検診が普及し早期発見・早期治療が可能となり、助かる人が増えてきています。それなのに、どうして胃がんでの死亡が多いのでしょうか。

「まさか自分が」と検診を受けていない方はいませんか。初期に自覚症状がないのが、がんの特徴です。年に一回はすすんで検診を受けましょう。



昭和62年死亡原因

(河内村)



表(1) がん発生部位別内訳

発生部位	人数
胃がん	6人
肝臓がん	6
食道がん	3
肺がん	2
すい臓がん	2
直腸がん	2
悪性リンパ腫	2
その他	6

普及所から

竜ヶ崎地区農業改良普及所 ☎03413

レタスを
上手に作ろう

今年も、河内村ではブロッコリー五ha、レタス三ha位の作付が予定されています。ブロッコリーは、特別むずかしい技術を必要としませんが、育苗だけは気を付けたいものです。苗つくりは、定植は場と違って肥料を必要としません。今年も失敗の多くは、床土に肥料を多く入れたための発芽不良です。肥料があつては、根は伸びだすことができます。ですから、赤土に、水はけを良くし土を固めないためのくん炭を少し混ぜた程度のものが良いのです。育苗期間は二十日から三十日ですから、それで肥料が不足するようでしたら、葉面散布をすればよいでしょう。

さて、定植は場の準備ですが、昨年、湿害で生育が悪かったことから、ほ場は十分な排水対策をとってください。管理機で、二十cmから三十cmにベッドを高く上げ、ほ場の回りは溝を掘って雨水などが流れやすくしてください。

害虫防除のため、定植直前の苗床にオルトラン粒剤をふることも忘れないでください。

定植後は、肥料を切らないように、まめに追肥をしてください。

レタスの管理については、次回にお知らせします。

おしえてよ!

おじいさん・おばあさん

—金江津中「ふれあいの会」—



やりますネ～おばあさん



イヤ～なつかしいネ～

昔の遊びや村のよう
すを教えてください。
日頃、話し合う機会が
少ないお年寄りとの交流
を深めようと、金江津中
学校生徒会が地区のお年
寄りに呼びかけ、八月十
日、同校で「ふれあいの
会」が行われた。
当日は、お年寄り約百
人が参加。なつかしい竹
馬や竹とんぼ作り、料理、
ゲートボールなど六つの
グループにわかれ、童心
に帰って生徒たちに作り
方や遊び方を指導。「遊
びの達人」の現代「子も手
づくり」の遊びの楽しさに目
を輝かせていました。
「ふれあいの会」を企画し
た生徒会の浅野哲生会長（三
年生）は、「みんなが楽しい一
日を過ぎてよかった。これか
ら、ふれあいの機会を広げ
て行きたい。」と語った。
今後の「ふれあいの活動」に
期待したいものです。

優勝 第2分団（自動車ポンプ） 第15分団（小型動力ポンプ）

—河内村消防ポンプ操法大会—



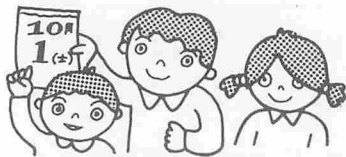
表彰を受ける15分団

念願の優勝をはたした第2分団



八月七日、炎天下の総合グ
ランドで河内村消防ポンプ操
法大会が行われた。いざとい
う時、一秒も無駄にしないぞ、
と各分団とも日頃の訓練の成
果を発揮して、気迫のこもつ
た操法を繰り広げました。

成績は次のとおりです。
■自動車ポンプの部
優勝 第二分団
二位 第十五分団
三位 第十六分団
〈最優秀選手〉
指揮者 関本道政（二分団）
一番員 加藤久明（十六分団）
二番員 古手泰貴（二分団）
三番員 鶴間良典（〃）
四番員 坂巻正裕（〃）
■小型動力ポンプの部
優勝 第十五分団
二位 第三分団
三位 第十九分団
四位 第四分団
五位 第五分団
〈最優秀選手〉
指揮者 田嶋弘也（十五分団）
一番員 大田資弘（十四分団）
二番員 伊藤善昭（十五分団）
三番員 内藤清之（十五分団）



昭和63年住宅統計調査

十月一日、全国一斉に住宅統計調査が行われます。この調査は「住宅の現状調査」ともいわれ、私たちの生活基盤である住宅の状況を明らかにするとともに、都市計画や環境整備などの立案のための資料として広く利用されます。調査対象は、全国で三百万七十万世帯、河内村では、次の八調査区、百九十九世帯が対象となります。

調査対象となるお宅には、知事から任命された調査員が九月二十三日(金)から調査票を持ってお伺いします。調査の

内容は、法律によって「統計」以外には一切使用されません。ご協力をお願いいたします。

◎調査対象地区
万年・堤向・浄玄・新橋・古通・保村上・遠下・荒地大境・布鎌・十里・下加納平川(各地区の一部です)

調査についての問い合わせは役場企画広報課統計係へ。
☎8412111(内131)

ご存じですか!

行政相談委員

毎日の暮らしの中で、道路の整備や衛生など役所や公団などの仕事に苦情や要望はあってもいい。「直接役場に行つて言いたい」といふ方は、行政相談委員に申し出てはいかがでしょうか。

行政相談委員は、役所や公団などが行っている仕事に対する苦情や要望を住民から受け、問題解決に活躍する住民と行政とのパイプ役です。

河内村では、松山登喜男さん(源清田四四一 ☎8414156)が相談員として活躍されています。

十月十六日から二十二日まで行政相談週間です。意見などをお持ちの方は、お気軽にどうぞ。

第一回村長杯争奪

囲碁将棋大会

八月七日、農村環境改善センターで第一回村長杯争奪囲碁将棋大会が、文化協会開基将棋クラブの主催で行われました。

ウー 次の一手は……



大会には、村内の愛好者一十七人が参加。「静かな熱戦」が繰り広げられました。第一回大会は、十一月産業文化祭で予定され、同クラブでは、多くの方の参加をお待ちしています。

当日の成績は次のとおり。

◎囲碁の部

- 一位 萩原正己(中金江津)
 - 二位 秋山力也(幸谷)
 - 三位 大野善康(西)
- ◎将棋の部
- 一位 山中 栄(万年)
 - 二位 中村忠次(猿島)
 - 三位 野村昭夫(羽子騎)

県で三位に

柔道スポーツ少年団

八月十日、水戸市で行われ



入賞をよろこぶみなさん

た茨城県スポーツ少年団柔道大会において、本村の柔道スポーツ少年団が低学年(小学校一年生・三年生)の部、団体で三位に入賞しました。

柔道で強い精神と肉体を養おう」と同少年団は、毎週木曜日の午後七時から農業者トレーニングセンターで、練習に汗を流しています。また、二十日には、つみ会館での合宿練習を行い交流を深めた。同少年団では、一緒に柔道を楽しむ仲間を募集しています。詳しくは、中央公民館 ☎8412843まで。

善意の「寄付」(敬称略)

中金江津子ども会
上金江津子ども会
河内村役場書道会
下加納子ども会



上金江津子ども会のみなさん

役場は☎84-2111です。

お知らせ

心のある方などを対象に、次のとおり教育相談を実施します。

- ▶日時 9月1日～10月20日
午前10時～午後3時
- ▶会場 県立美浦養護学校内
参加希望者は、河内村教育委員会まで電話でご連絡ください。
相談は無料、秘密は厳守します。
☎842111 (内線 211・212)

武器学校開設

36周年記念行事

陸上自衛隊土浦駐屯地(武器学校)が開設36周年を迎え、記念行事が行われます。

- ▶日時 9月25日(日)
午前9時～午後3時
- ▶場所 土浦駐屯地(武器学校)
- ▶内容 装備品展示、太鼓演奏
音楽隊演奏、その他

不用犬の引取り

▶引取り

10月 4日、14日、27日
11月 11日、24日
12月 6日、20日

- ▶時間 午前11時30分
- ▶場所 河内村役場

ご覧ください



農村環境改善センターロビーに、古銭や江戸時代の「かみしも」など村の歴史・文化の展示コーナーが設置されました。お立ち寄りの際はぜひ、ご覧ください。

けんこうカレンダー

健康はあなた自身で守りましょう

(9月の日程)

▶胃がん検診◀

26日 老人センター 29日 つつみ
27日 役場 30日 会館
28日 改善センター
※いずれも、AM6:30～8:30受付です。

(10月の日程)

▶健康相談◀

6日 中上集会所 AM10:00～11:30
つつみ会館 PM1:30～3:00
11日 西共同利用施設 AM10:00～11:30
18日 老人センター PM1:30～3:00
(老人向け減塩食試食会実施)

▶育児相談◀

11日 改善センター PM1:30～2:30
小児マヒ(生ワクチン) (受付)

▶小児マヒ(生ワクチン)◀

13日 改善センター PM2:00～2:30
19日 つつみ会館 PM2:00～2:30

▶子宮がん検診◀

24日 老人センター ※受付時間は
25日 西共同利用施設 各会場とも
26日 改善センター PM12:30～
27日 つつみ会館 PM1:30
28日

☆ミニドッグ日程☆ 於：竜ヶ崎保健所
10月3日(月)・17日(月)・20日(木)・24日(月)



赤ちゃんに
湯ごましを!

赤ちゃんもミルクばかりでは、喉が渇きます。お風呂上りに湯ごましをあげましょう。

☆金江津保育所のちびっ子たち☆



休 日 診 療 当 番 医

江戸崎地区

市外局番-0298-は、宮本病院をのぞいて共通。

▷ 9月 ◁

- 18日 稲敷病院 ☎021543
23日 矢野医院 022127
25日 池延医院 027070

▷ 10月 ◁

- 2日 津村医院 042719
9日 鴨下医院 022619
10日 和田医院 042412
16日 宮本病院 02997⑨2114

竜ヶ崎地区

▷ 9月 ◁

- 18日 根本医院 (内科) 023155
青木病院 (外科) 043131
23日 池田病院 (内科) 041152
石川病院 (外科) 020378
25日 村井医院 (内科) 023380

25日 松野医院 (外科) 020470
◎10月分は未定

※診療は、午前9時から午後4時までで、原則として当番医の宅診となっており往診には応じません。都合により、当番医の変更もあります。診療を受ける場合は、必ず電話で確かめてください。



みんなの窓

はかりの定期検査

日常、商取引や証明などに使用されている計量器(はかり)をお持ちの方、次のとおり県による定期検査が行われます。

検査は、すべて中央公民館での集合検査となります。特に、電気式はかりをお持ちの方は、指定場所での検査を受けてください。その際、はかりの電気コードを持参ください。

当日、会場にはかりを持参できない方は、計量士による代検査を受けるようになります。代検査を希望する方は、役場産業開発課まで連絡してください。

☎042111 (内線 143・144)

なお、検査を受けないはかりを使用しますと、計量法第235条の罰則を適用されることがあります。ご注意ください。

■計量検査日程

月日	時 間	対象地区
10/11	AM10時～12時	生 板
	PM1時～3時	源 清 田
10/12	AM10時～12時	金 江 津
	PM1時～3時	長 卒

▶検査場所 中央公民館

教 育 相 談

県教育委員会では、心身に障害を持っていると思われるお子さんについて、子どもの能力を調べてほしい、親として迷いがあるので指導してほしいといった保護者の方や、養護学校の教育・施設に関

はいく

つくつくこうし妻の留守なる厨頭に
世事臭きことに縁なく法師輝
看とるとは見守ることか流れ星
星祭り竹に願いの夢下げて
手習も願いのひとつ星祭り
送り火の煙消えゆく黄泉の国
明け行くや満ちて豊けし稲の花
おはようの農夫の声や稲の花
老農夫天を仰ぐや稲の花
送り火の消えても闇を去りがたし
送り火や天連の子はまなぶたに
まかげにて恋しとさけぶ法師輝
網戸越し星空眺め暑氣払い
風立ちて声澄みとる法師輝
空翔けて星の契りの機を送る
星月夜空飛ぶ夢を今も見て
雨去りに輝く空に七ツ星
北斗星両となりなる里けやき

飯塚まきよし
田中 白茅
鈴木 秋月
野中 一風
岡沢 志
岡田 雪
中山 千代
遠藤 正雄
鴻野 正雄
平川 四郎
大野 和樹
岡沢 四郎
神本 一歩
神崎 迪太郎
高橋 てる江
山 仙峯
鈴木 桐葉



話をしてくれた
荒井 清さん(65)

大日如来と大けやき

散歩
みち
（八十五）



真仲七郎さん（浄玄宅の脇の路地を十mほど入ると大けやきがあり、その根元に九十cm位の大日如来の石像があります。今から二百七十七年前（正徳元年）に建立された荒井清さん（浄玄宅の氏神様です。昔、大日如来を信仰していたご先祖が出家し、諸国の霊場を行脚。その満願を祈念して建てられたもので、この下には拝領したお札が納められているとか。何を祈願しての行脚だったのか、石像には国土安全、天下泰平の文字が刻まれています。

御神木の太けやきは幹回り約五・七m、郡下で一番の老木とも。悠々の日々を送ってきた如来像と大けやき。ここに立つと静かに何かを語りかけてくるような気がします。

おもしろ博物館

戸籍の窓 8月届出

おめでた

地区	高納	保一	赤や
下小早手片藤上金江津上中	司功一夫志治夫昭二俊	木平朝日通康昌武	香太郎織樹美月平司希和
		錦野四月老海織藤山内小	美後沙弘歩美修

おくやみ

地区	田川	名	年
上島津	71	枝上昇雄	77
下金江	57	二武亮美	81
宮上金江	72	島貫井仲谷藤山野飛嶋田	72
新砂河	92	飯小荒田神内石中大信吉	32
橋場林田	32		70
河	63		68

人間の体 どこが敏感？

私たちの体の表面に何か物が触れると、触ったという感覚（触覚）がおこります。これは皮膚の中にごく小さな触覚器があつて、皮膚のわずかな変形や圧力を感じとれるからです。

触覚の敏感さは体の部位によって異なりますが、この違いは主に触覚器の密度と関係があり、ふつう皮膚には、cmあたり数十個の触覚器があります。唇やまぶたなどの触覚の鋭いところは、昔中のよ

うな鈍いところに比べて数十倍もあります。
二本のつま楊枝をそろえ、先が同時に触れるように指の腹に当ててみると、一本触ったことがわかります。次に、手の甲につま楊枝で触っても一本で触ったようにしか感じませんが、つま楊枝の先を少しずつ広げていくと、本とわかるようになります。いろいろな部分で試してみると、1cm以上も離れないと分からないところもあつて驚かれます。



今月の納税

国民年金	保険料	6期
豊田	新良	2期
地	改利	
水		

後のまつり

「十六夜」、いざよいと読みます。昔、「月待ち」という行事があつたそうです。集まつて月の出を待ち、飲食をするところなのですが、まさに大相人ならではの繊細さです。
「十七夜」の月は、立ち待ち「十八夜」を、居待ち。そして、現代人の今宵は、いざ酔う。
ハテナリ